



津市役所

都市計画部・建設部体験記

「津市の建築物」と聞いて皆さんはどんなものを想像しますか？サオリーナ, 3ルスアラヤ, 市役所…有名なものもありますが小学校や会社、そして住居も1つの「建築物」です。そんな建築物の新築、改修を行う為に日夜頑張っている市役所の現場を少しだけ紹介していきます！

都市計画部 建築指導課

都市計画部建築指導課は建築指導担当・空き家対策担当・建築耐震安全担当・建築審査担当の4つの部門に分かれており、各課3名程度の職員の方々が入籍しています。実際に来られるお客様は業者の方から一般の方まで幅広く、仕事も多岐に渡る為、仕事内容は担当によって全く異なります。ですが課内で協力したり人事異動が起こるので、担当が違っても皆さん仲良く業務に取り組んでいらっしゃいました！

各担当の業務紹介

建築指導担当

主に「家を建てられる道か？」の確認業務を行っています。狭あい道路（幅の狭い道路）に面する土地に家を建てる際の工事費補助や報酬金の助成案内も行っています。



空き家対策担当

津市内の空き家の相談や苦情に対して、現場に赴いて現状確認と所有者を追跡を行っています。その後は空き家バンク登録等の措置を行います。

建築耐震安全担当

耐震診断や耐震補強の補助金の案内を行っています。また、長期優良住宅の認定申請受理やそれをGISに入力する事務作業も行っています。

建築審査担当



確認審査や完了検査、中間検査等の住宅が建築基準を満たしているかの確認やその確認審査データのGIS入力を行っています。また、過去の建築計画書の有無の確認と写しの交付も行っています。



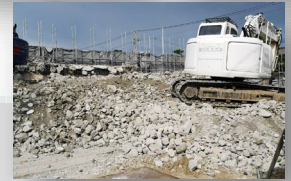
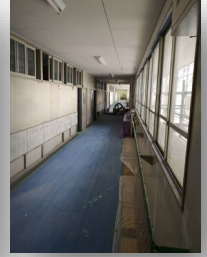


建設部 営繕課

建設部営繕課は建築営繕担当と設備担当に分けられており、津市の所有する建築物について設計・施工・電気機械設備に関する仕事を行っています。名前からはその仕事内容が想像しにくいですが、一番工事現場に近い課であり、実際に現場に赴く機会も多いです。

津ポートやサオリーナといった大事業にも携わる事が出来るので、建築関係の仕事の中でも達成感には特に感じる事が出来ます！

また、小中学校のエアコン設備の仕事や外壁のアスベスト（肺がん等の原因となる物質）の除去といった時代に沿った公共施設の改修も行っています。



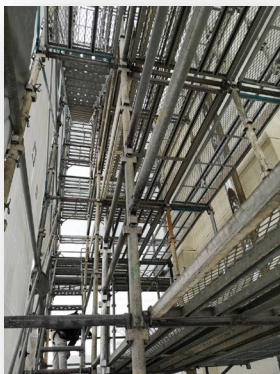
インターンシップを終えて



「建築物」というのは生活には欠かせないものである一方で、それを意識する機会は少ないと思います。

そんな私たちの日常の影の主人公である「建築物」が適切に施工・管理・解体されるように日夜尽力されている姿はとても頼りがいがありました。

日々変化していく生活の中で、長期的に使われて誇りに思える建築物を造ろうとする熱意と責任が感じられる素敵な職場でした。



▶ はたらく
やすむ
どうぐ
にげる

インターンシップスケジュール

1日目	指導担当	狭あい道路確認
	空家担当	特定空家確認
2日目	安全担当	長期優良住宅入力作業
	審査担当	建築確認審査
3,4日目	営繕課	工事現場視察

